

【ACKグループ 全社一斉防災訓練を実施 地震、集中豪雨の発生に対応】

# 全社一斉防災訓練を実施

## 地震、集中豪雨の発生に対応

ACKグループ



ACKグループは8月31日、グループ各社の全国20か所以上の拠点で、全役員参加による「全社一斉防災訓練」を実施した。午前は、最大規模の地震発生によって全拠点が被災した場合を想定した訓練を実施し、午後

は、中部地方東部を中心とした集中豪雨による局地的な被害を想定し、顧客からの支援要請への対応について訓練した。

地震に対する訓練では、各拠点に現地災害対策本部Ⅱ写真Ⅱを設置し、役職員の安否確認、

初動対応における役割分担の明確化、事業復旧時期の判断、従業員の帰宅可否の判断、帰宅困難者への備蓄品の配布など、初動対応の一連の流れを確認した。本社に災害対策本部を設置し、グループ各社の災害対策委員会

から報告される各種情報の対応・判断についても訓練した。

豪雨被害に対する訓練では、グループの強みを活かした支援活動ができるよう、各社の連携体制を定めた「BCP顧客対応編」に沿って、被災した地域に近い拠点が中心となり、「各社の連携手順の理解、実践」をテーマに実施した。

今回の防災訓練で洗い出された課題を更なる改善に役立て、引き続き確実な事業継続に向けて行動するとともに、顧客からの災害支援要請に応えることで、地域の災害復旧にいち早く貢献できるように行動していく。